

社協さくら

第183号
編集・発行

ふれあいネットワーク



佐倉市社会福祉協議会

発行人 左奈田 雄一

〒285-0013

佐倉市海隣寺町87番地 社会福祉センター2F

TEL 043-484-6197(代) FAX 043-486-2518

URL <http://www.sakurashakyo.or.jp>

誰もが安心して暮らすことのできるまちをめざして

「社協」って

社会福祉協議会、通称「社協」は、誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりを目指し、地域の皆さんや行政、福祉関係者と協力し、様々な活動を行っている民間の福祉団体です。

「地区社協」って

市社協は、地域福祉推進の基礎組織として、市内に14の「地区社協」を設置しています。

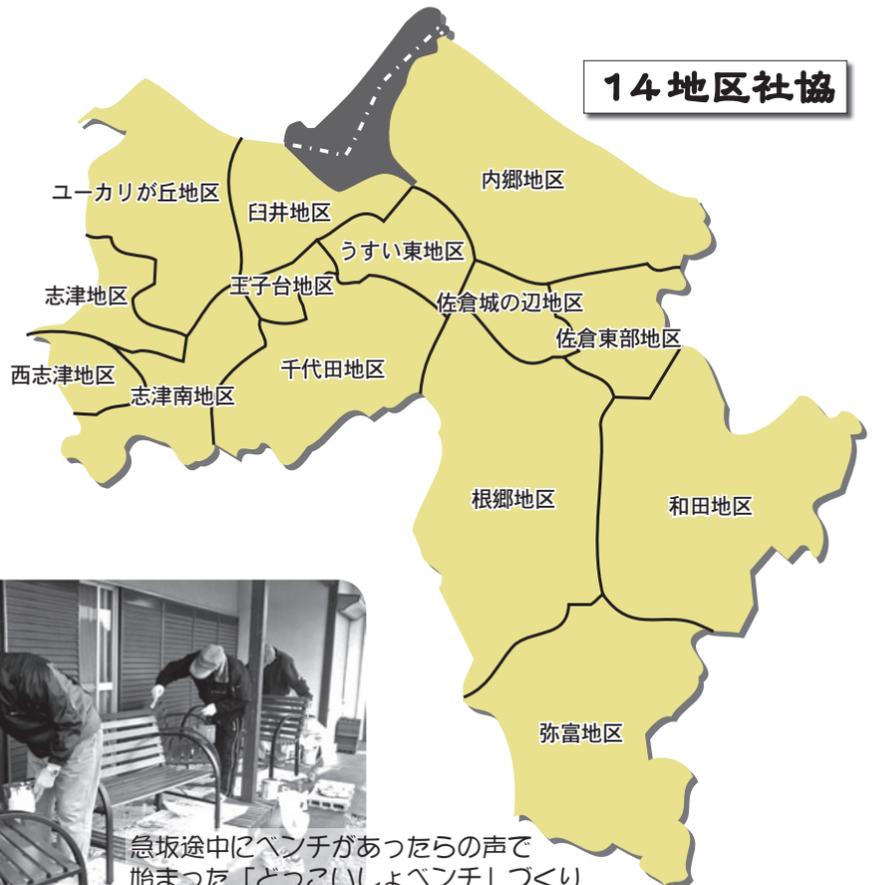
地区社協は、市社協会長から委嘱された福祉委員（住民を代表する自治会・町内会・区の代表の方、民生・児童委員、学校・PTAや福祉施設の方、個人で参加する方等）で構成されています。

各地区社協では地域の実情に合わせて、サロン活動、敬老会等の高齢者福祉活動、子どもの見守り、子育てサロンなどの児童福祉活動、幅広い世代の方々の交流活動など様々な地域福祉活動を展開しています。

また、日頃のちょっとした困りごとに対応した「支えあい活動」を展開している地区もあります。

地区社協の活動財源は主に、社協会員（平成26年度は41,352世帯）になつていただいた住民の年会費500円のうち300円が還元されたものです。福祉委員としての活動は、地域の人と交流を広げるといふ楽しい面もあります。皆さん参加して、自分たちの町を自分たちの手で良くしていきたいませんか。

14地区社協



「わー、てっかいぎーー」
おいもをつながらる地域の輪



心もからだもリラックス
「くんのほっぺタイム」



急坂途中にベンチがあつたらあとの声で
始まつた「どっこいしょベンチ」づくり



子どもおとなも楽しく集う
「お話しフェスティバル」



“孫”の手にこぼれる笑顔「世代間交流」



小学生が心をこめて祝賀演奏「敬老会」

- 地区社協運営補助金(会費還元金)
一般会費の60%(300円)
賛助会費の80%
特別会費(個人)の90%
- 共同募金還元金
- 敬老事業配分金
市委託事業、敬老会のみを使用
- 寄附金

地区社協の主な財源

一般会費	500円
賛助会員	1,000円
特別会費(個人)	2,000円
特別会費(団体)	10,000円

市社協会費(年額一口)

☆は傍聴可能な会議です。
希望者はご連絡ください。

29日	地区社協 事務局長会議
28日	第1回評議員会
22日	第1回共同募金会 佐倉市支会理事会 第1回理事会
11日	☆ボランティアアセン ター運営委員会
10日	地区代表者会議
9日	地区代表者会議

行事予定

社会福祉協議会は、みなさまの会費で運営されています。

平成27年度 佐倉市社会福祉協議会事業計画・予算概要

平成27年度 予算概要

法人全体 資金収支当初予算書 (単位：千円)

勘定科目	当初予算額
<事業活動による収支>	
<収入>	
会費収入	23,193
寄附金収入	4,231
経常経費補助金収入	66,104
受託金収入	198,093
貸付事業収入	3,775
事業収入	10,339
負担金収入	858
介護保険事業収入	47,350
障害福祉サービス等事業収入	37,841
収益事業収入	24,154
受取利息配当金収入	1,308
その他の収入	332
事業活動収入計(1)	417,578
<支出>	
人件費支出	235,287
事業費支出	147,501
事務費支出	30,902
収益事業支出	11,000
貸付事業支出	4,200
助成金支出	17,670
負担金支出	50
法人税、住民税及び事業税支出	515
分担金支出	13,456
事業活動支出計(2)	460,581
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 43,003
<施設整備等による収支>	
<収入>	
施設整備等収入計(4)	0
<支出>	
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
<その他の活動による収支>	
<収入>	
基金積立資産取崩収入	24,336
積立資産取崩収入	1,300
その他の活動収入計(7)	25,636
<支出>	
基金積立資産支出	200
積立資産支出	2,555
その他の活動による支出	6,095
その他の活動支出計(8)	8,850
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	16,786
予備費支出(10)	500
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 26,717
前期末支払資金残高(12)	31,965
当期末支払資金残高(11)+(12)	5,248

【事業基本方針】

平成27年度は、生活困窮者自立支援法の施行や介護保険制度の改正など、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化します。国では、介護が必要になった高齢者も、住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるように、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の5つのサービスを一体的に受けられる「地域包括ケアシステム」の構築を掲げており、団塊の世代が75歳以上となる2025年を視野に入れた取り組みが、今後さらに活発になっていくものと考えられます。

このような中、本会は創設60周年を迎え、住民参加による助け合い活動の推進を図るため、地域の福祉力の活性化に取り組みます。各種生活支援サービスの展開と社会的孤立の防止が重要との認識に立ち、地区社協と一体的に策定する第5次佐倉市地域福祉活動計画の策定、大規模災害への対応や社会福祉法人の相互連携を含め、各種地域福祉推進事業を実施します。

【重点実施事項】

1. 第5次佐倉市地域福祉活動計画の策定
平成28年度からの5カ年計画である「第5次佐倉市地域福祉活動計画」を策定し、その推進に努めます。第5次計画は、市社協、地区社協が実施主体となり、「3本の柱」(生活困窮者支援、支えあいの活動、災害時要援護者支援)を掲げ、市社協、地区社協の一体的な計画とするところが大きな特徴です。また、同時進行で策定中の第3次佐倉市地域福祉計画(行政計画)との整合を図り、佐倉市と共催による地域福祉フォーラムにおいて、両計画の骨子案を公表し、緊密な連携による活動展開を図ります。

2. 個別生活支援活動の充実
平成26年度まで取り組んできた生活困窮者自立促進支援モデル事業の成果を踏まえ、他の2法人との共同事業体として「生活困窮者自立支援事業」を実施します。また、地区社協の支えあいの活動、生

【受託事業のご紹介】

福祉資金等貸付事業、善意銀行事業、生活困窮世帯子ども支援事業、介護サービス、移動サービス、日常生活自立支援事業、ボランティアセンター事業、歳末たすけあいの運動、民生委員・児童委員活動やボランティア・NPO団体による学習支援活動など、関係機関等との連携を密にし、個別生活支援活動に取り組みます。

佐倉市成年後見支援センター

成年後見制度についての広報・啓発活動と一人ひとりに寄り添う相談や支援を行うのが「佐倉市成年後見支援センター」(以下、センター)です。



成年後見制度講演会

① 成年後見制度に関する相談
「成年後見制度ってどんな時に使うの?」「親の成年後見人になりたいけど、手続きはどうすればいいの?」といった、相談や気になることがありましたら、お気軽にお問い合わせください。
午前8時30分〜午後5時
(土・日曜、祝日、12月29日〜1月3日休み)

② 専門家によるアドバイス
成年後見制度は、法律的な知識や判断が必要になることがあります。センターでは、制度に関するアドバイスを行います。電話相談も可能です。
相談日・毎月第1・3月曜日
午前9時〜午後3時
(事前予約可)

③ 市民後見人の養成
身近な支援者として市民後見人を養成し、後見業務の受任や活動への支援を行います。併せて市民後見人の養成を通して、住民参加による支えあいのまちづくりを目指します。

④ 成年後見制度の広報啓発
成年後見制度が暮らしに必要な身近な制度であることを広めて、正しく理解してもらうために、講演会などによる啓発活動を行います。また、ホームページでは、様々な情報を発信しています。

生活困窮者自立支援事業

あなたの再スタートを応援します

本年4月、生活困窮者自立支援法が施行されました。これは、働きたくても働けない、経済的に困っているけれど、だれに相談したらよいかわからない、などの困りごとを抱える人に寄り添いながら、関係機関が連携して課題解決に向けた支援を行うものです。

本事業の受託にあたっては、ユニバーサル就労を手がける『社会福祉法人生活クラブ』、障害者就労支援で実績のある『社会福祉法人光明会』との共同事業体を設置しました。

本事業では、仕事や家計収支などに関する相談を受け、ひとりひとりに合った生活再建に向けたプランをご本人と一緒に立て、支援を行います。



子どもの学習支援を実施するボランティアグループやNPOと連携しての支援も始まっています。

本会では、寄附していたいただいた食料や生活用品を必要の人に届ける善意銀行事業や、貸付事業なども連携しながら事業をすすめています。各種相談や寄附、制度に関する勉強会などについては、左記へご連絡ください。

問合せ 生活支援班
Tel (484) 6200

移動サービス 協力会員(サポーター)募集!

あなたも地域の福祉活動はじめませんか!

「移動サービス」って何ですか?

バスや電車、タクシーなどの公共交通機関の利用が困難な高齢者や障がいをお持ちの方を対象に、福祉車両を使って外出の支援を行うサービスです。ご自宅と目的地の間の送迎を行います。乗降時の介助などを組み合わせてサービスを提供します。

「協力会員(サポーター)」って何?

福祉車両を運転し、必要な介助を行い、利用会員(メンバー)の外出を支える方です。

サポーターになるには?

以下の要件すべてを満たした方。あらかじめ登録が必要です。

- ①普通第1種または第2種運転免許を有する方
- ②運転歴10年以上の方
- ③申請前3年間運転免許停止処分を受けていない方
- ④初年度登録時68歳未満。活動は満75歳まで
- ⑤本会が実施する「協力会員(サポーター)研修」を受講した方

新規協力会員(サポーター)向け研修会を実施致します。

平成27年6月6日(土)~7日(日) 午前9時~午後5時

内容: 講義、運転実技・介護技術等について

定員: 20名(電話かFAXで事前に申込み)

締切り: 5月31日(日)

問合せ: 移動サービス(小林) TEL(484)4319

Fax(486)2518

利用者の声

いつもとても親切にしています。高齢なのでちょっとしたブレーキでも体に負担がかかるのですが、サポートして下さる方々の運転はやさしいので体に負担がなく気持ち良く乗っていられます。

サポーターの声(Kさん)

定年退職後、地域社会のために何かできないか考えていました。ある日、移動サービスのチラシを見かけたのがきっかけで活動に参加しました。地区社協の福祉委員もしていますが、この経験を地域に持ち帰って自分たちで移動支援ができないか考えています。これから、地域や人のために何か活動したいと考えている人の参加をお待ちしています。



この企画を通じて奨学生は、地域住民同士の支えあいのできることを学びました。

市内の篤志家の厚意により、市内在住のひとり親家庭で育った学習意欲と能力の優れた生徒に大学・短期大学の学費を支給し、未来の有能な人材育成を支援しています。現在、9名がこの事業を利用しています。本年度は奨学生同士の親睦を深めつつ、自分たちの企画で地域の皆さんに楽しんでいただく行事をやらうというコンセプトで、夏と冬に研修を実施しました。夏の研修は、NPO佐倉こどもステーションの子どもたちと草ぶえの丘でデイキャンプを実施しました。

そして、冬の研修では、志津地区社協にご協力をいただき、志津地区社協が経営する「ふれ愛喫茶」で、奨学生お手製の房総太巻き寿司と豚汁の販売。そして近所の子どもたちと一緒にクッキーづくりを企画しました。この企画の目玉で最大の挑戦は房総太巻き寿司。「笑ちゃん」、「チュウ

山王小)の児童と保護者を対象に、自分たちの故郷の歴史・自然・文化・環境等についての理解を深め、心豊かにすくすくと成長する



八坂神社

馬渡地区は、江戸時代成田詣での宿場や物資の集積地として賑わい、今なお当



馬渡郵便局の黒ポスト

「馬渡郵便局の黒ポスト」

次は明治二十年頃の制作



根郷地区社協では、地区の3小学校(根郷小、寺崎小、

「町たんけん」を実施しています。ポスター掲示と3小学校の協力により参加者の募集を行っています。また、事前に地区代表者への協力依頼を行っているほか、たんけん手帖を作成し、コースの理解に役立てています。第8回の「町たんけん」は、昨年10月18日、秋空の下、約40名が参加しました。

「下総馬渡百観音」を散策しました。最初に馬渡の総鎮守「八坂神社」を参詣。次に江戸時代からの庶民信仰のあり方を今に伝え、保存会によって大切に保全されている



旭鶴酒造

菊地久治勉学奨励金奨学生 太巻き寿司作りで地域と交流



この難題に同地区にお住まいで、管理栄養士として40年以上の経験のある小林由喜子さんにご協力いただきました。小林さんの指導により数日間かけて準備しました。そして迎えた2月16日。当日は事前準備の結果で見事な房総太巻き寿司ができあがりました。豚汁は、里芋の皮むきに苦戦しながらも、志津地区社協の皆さんの温かいご協力で美味しい豚汁が完成。販売では、来店された地域の方に奨学生が味の感想を聞いたり、世間話したり楽しいひとときを過ごすごうございました。

新茶は 長寿のサプリメント

城下町に銘茶あり

小川園

株小川園本社
佐倉市城内町257-16
TEL 043-484-0065(代)

鮮やかに、早く

TS

テオ印刷

佐倉市錦木町1137-4
☎ 043(484)0321(代)
http://www.teoh.co.jp

ケーブルネット296

地デジ11ch データ放送

地デジ11chのデータ放送では「地域情報」や「行政情報」が見られるよ!

※TV加入者様限定サービスです

0120-533-296

お問合せ時間: 9:00~18:00(年中無休)

快適・安心・安全をお届けします

イオン&旬鮮館と32の専門店

駐車料金2時間半まで無料

レイクピアウスイ

京成臼井駅前 TEL 043-461-1871
〒285-0837 佐倉市王子台1-23

佐倉市社会福祉協議会では、本紙「社協さくら」の広告掲載企業・団体を募集しております。

広告募集

問合せ【総務班】TEL 484-6197
http://www.sakurashakyo.or.jp

地域福祉は、福祉委員・ボランティアに支えられています。

福祉総合相談所

●心配ごと相談(民生・児童委員)
 [相談場所・日時] 10:00~15:00
 月: 社会福祉センター2階
 TEL (484) 6199
 水: 西部地域福祉センター2階
 TEL (463) 4433
 金: 南部地域福祉センター1階
 TEL (483) 7211

●法律相談(弁護士)
 [相談場所・日時]
 第4月曜日(11月のみ第3月曜日)
 10:00~15:00
 社会福祉センター2階にて
 9:00受付開始(先着順、8名まで)

●介護生活相談 TEL (484) 6196
 ●貸付相談 TEL (484) 6200
 [相談場所・日時]
 社会福祉協議会事務局
 月~金曜日 8:30~17:00

●ボランティア相談
 佐倉市ボランティアセンター
 TEL (484) 6198
 西部地域福祉センター
 TEL (463) 4167
 南部地域福祉センター
 TEL (483) 2811

※祝日は相談を行いません。
 [問合せ] 生活支援班
 TEL (484) 6200

●介護相談(ケアマネジャー)
 [相談場所・日時]
 第3金曜日 10:00~11:30
 南部地域福祉センターA棟
 TEL (486) 5151
 第2火曜日 10:00~12:00
 西部地域福祉センター
 TEL (463) 4167
 ※電話相談不可。祝日・休所日を除く。

Aikoh フォーラム2015

健康長寿を保つための耳より情報や秘訣と手軽にできる予防運動などの実践を交えながらのトークショーです。

日時: 5月16日(土) 午後1時30分~

場所: 南部地域福祉センター

内容: 講演 「健康長寿社会を生き抜く 知恵とズボラ運動」

酒井綱一郎(日経BP取締役)

ヴァイオリン演奏

小川みずき

入場料: 無料 定員: 100名(要申込み)

※ご来場者に「スポーツボトル5点セット」をプレゼント

問合せ・申込み:

社会福祉法人愛光

後援会「愛の灯台基金」(河田・柳村)

TEL (484) 6398

FAX (484) 6396

新年度が始まる頃、面白い記事を目にした。平成27年度新入社員のタイプは「消せるボールペン型」。現役生なら東日本大震災後に大学に入学し、高校の卒業式がまさに震災当日だったり、震災後のボランティア活動など様々な状況の変化にもまれ、柔軟性を持つが、厳しい指導には耐性が低い傾向にあるらしい。上司が熱を入れる(熱血指導する)と、色(個性)が消えてしまったり、使い勝手の良さから酷使すると、すぐにインクが切れて(早期に退職)してしまったりする。若者が、いかに定着し会社の戦力になるか「中堅、ベテラン社員の腕の見せどころ」である。

(F・K)

佐倉市社会福祉協議会は、多くの地域住民のみなさまに支えられ、おかげさまで今年度60周年を迎えました。このロゴマークは、60周年を記念して作成したものです。



佐倉市社協60周年



社会福祉・交通遺児歌謡・民謡・舞踊ショー

日時 5月28日(木) 午前11時~
 場所 佐倉市民音楽ホール
 入場料 3,000円
 ゲスト 北川裕二さん(福島出身)
 問合せ TEL 090-3090-1099(三浦)
 主催 三浦会
 後援 佐倉市社会福祉協議会
 佐倉市交通安全協会
 ※入場料などの収益金は佐倉市社協と交通遺児に贈呈されます。

皆様のおいでを
 お待ちしています。
 日時 5月31日(日)
 午前10時30分~
 場所 西志津ふれあいセンター2階
 主催 西志津芸能連盟
 問合せ 西志津地区社協
 TEL (460) 1782
 (チャリティ収益金の一部は福祉活動に寄附されます)

西志津芸能祭

編集後記

新年度が始まる頃、面白い記事を目にした。平成27年度新入社員のタイプは「消せるボールペン型」。現役生なら東日本大震災後に大学に入学し、高校の卒業式がまさに震災当日だったり、震災後のボランティア活動など様々な状況の変化にもまれ、柔軟性を持つが、厳しい指導には耐性が低い傾向にあるらしい。上司が熱を入れる(熱血指導する)と、色(個性)が消えてしまったり、使い勝手の良さから酷使すると、すぐにインクが切れて(早期に退職)してしまったりする。若者が、いかに定着し会社の戦力になるか「中堅、ベテラン社員の腕の見せどころ」である。

平成28年度 菊地久治勉学奨励金奨学生募集

—大学進学者対象—
 ひとり親家庭で低所得世帯の意欲と能力のある学生の学費を援助。奨学金給付年数は最短修了年限までの期間で年間150万円を限度に支給します。
 応募期間: 平成27年6月1日(月)~6月30日(火)
 募集人数: 若干名
 選考方法: 書類選考及び面接等による
 対象者: 佐倉市内在住のひとり親家庭、日本の高等学校に在籍し、日本の4年制大学・短期大学への進学を目指している満20歳未満の方。その他、奨学生対象となるにはいくつかの条件・制限がありますので、お問い合わせください。
 問合せ・申込み
 まちづくり推進班 TEL (484) 6033

花を介しての地域交流
 佐倉城下町 菖蒲まつり
 「佐倉の菖蒲娘」がお迎えします。野点・模擬店なども予定しています。
 日時 6月13日(土)・14日(日)
 午前10時から午後4時
 (雨天決行)
 場所 佐倉城址公園菖蒲田
 募集 佐倉の菖蒲娘 3名
 主催 菖蒲まつり実行委員会
 問合せ 佐倉城の辺地区社協
 TEL (484) 6033

寄附者ご芳名 (平成27年2月1日~平成27年3月31日)

寄附者氏名・団体	金額(円)
はらぺこ・さくら(2件)	6,000
チャリティーアコーディオンコンサート実行委員会	163,610
南部地域福祉センター教養教室発表会実行委員会	7,308
普門院写経会	50,000
全国友の会佐倉支部	10,000
(公社)全日本不動産協会千葉県本部北総支部	50,000

ありがとうございました。福祉事業に活用させていただきます。

善意銀行預託・払出し

自27・2・1 至27・3・31 敬称略

【金銭預託】	【金銭払出】
早坂 光恵	三六、〇〇〇円
【金銭預託】	【金銭払出】
帰宅旅費	一、五七〇円
災害見舞金	四〇、〇〇〇円
【物品預託】	【物品払出】
立崎 一夫	日用品等(洗剤、布団、電気ヒーター、ランドセル、チャイルドシート、風呂場滑り止めマット等)
匿名(40名)	日用品等(チャイルドシート、乳幼児用紙オムツ、布団、洗剤、電気ヒーター等)
日用品等(チャイルドシート、乳幼児用紙オムツ、布団、洗剤、電気ヒーター等)	介護用品(紙オムツ、リハビリパンツ、尿取りパッド、シャワーチェア、車いす、杖、防水シューズ等)
介護用品(紙オムツ、リハビリパンツ、尿取りパッド、シャワーチェア、車いす、杖、防水シューズ等)	食料品(米、缶詰、野菜、カップ麺、調味料、アルファ米、パン缶、スープ、飲料、菓子、粉ミルク等)
食料品(米、缶詰、野菜、カップ麺、調味料、アルファ米、パン缶、スープ、飲料、菓子、粉ミルク等)	福祉機器(バスポッド、シルバーカー)
福祉機器(バスポッド、シルバーカー)	食料品(米、カップ麺、乾麺、缶詰、ドレッシング、野菜、菓子、飲料等)
食料品(米、カップ麺、乾麺、缶詰、ドレッシング、野菜、菓子、飲料等)	日用品等(洗剤、布団、電気ヒーター、ランドセル、チャイルドシート、風呂場滑り止めマット等)
日用品等(洗剤、布団、電気ヒーター、ランドセル、チャイルドシート、風呂場滑り止めマット等)	介護用品(紙オムツ、尿取りパッド、シャワーチェア、車いす、杖等)
介護用品(紙オムツ、尿取りパッド、シャワーチェア、車いす、杖等)	食料品(米、缶詰、野菜、カップ麺、調味料、アルファ米、パン缶、スープ、飲料、菓子、粉ミルク等)
食料品(米、缶詰、野菜、カップ麺、調味料、アルファ米、パン缶、スープ、飲料、菓子、粉ミルク等)	福祉機器(バスポッド、シルバーカー)
福祉機器(バスポッド、シルバーカー)	食料品(米、カップ麺、乾麺、缶詰、ドレッシング、野菜、菓子、飲料等)